

# ゴーヘッドズ 速報

Goaheads

第 3号 平成23年2月28日

泉2つのタイムリーでゲームが...

審判は絶対か？

	1	2	3	4	5	6	7	R
S	0	0	0	0	0	2	0	2
G	0	0	1	1	0	0	1 x	3



2/27(日)多摩川緑地で、何度もオファーを頂いているチームとのオープン戦を行った。午前中は非常に穏やかな天候であったが、太陽が昇るにつれ、徐々に風が出始め、ゲーム開始時には、強風に、見舞われる中でのゲームが始まった。今日の我がチームは後攻、そして、今日のゲームを託されたのは、昨年肩に悩まされた達脇がマウンドに上がった。その先頭打者に投じた1球目はストレートでストライク、その玉の勢いに、守備陣は、今年の達は復活か？と思わせる球筋と感じた。先頭打者を3球で一飛、次打者には空三振、続く打者には、不運な安打を許したが、後続を空三振と初回を無難にこなした。2回には、先頭打者に左に運ばれ安打を喫し、且つその打球処理を誤った左の守備のせいで、一挙三塁まで進塁させた。無死3塁の失点の場面、しかし、今年の達は違うかも？？続く打者を1-3-2のDPに切り、二死とした。その後続も3ゴロに切り、失点場面を0封。その後5回でマウンドを降りたが、結果は上々の内容であった。我がチームの攻撃だが、3回に動いた。先頭が倒れ、1死の場面で、1番が、足を生かし、相手遊撃の送球エラーを誘い、1死1塁。二番の三ゴロの間に、2塁へ、場面は二死2塁。続く3番の場面で、3盗を決め、二死3塁と得点チャンスとなった。その3番に投じた2球目を、昼休みの成果を発揮し、右前に運び、先制した。続く4回には、四球を選んだ先頭打者が出塁、その後2盗を決め、無死2塁、続く打者の打球は、芯を食い左に、しかし、ここは相手守備が良く、捕球され、ベースランナーは進塁出来ず。後続も凡打に倒れ、2死2塁となった。打席は、1打席目に空三振を喫した8番@泉、その泉が粘った挙句、打球を中前に運び、2塁ランナーが一挙生還し、2点目を挙げた。しかし、後続が倒れたので、この泉を残塁し、交代となった。だが、主審のスコアボードに記載された点数は、何と2であった。ゲームに夢中になっていた、両チームもこのスコアに疑義なく、ゲームを進行、回は進み、6回の相手攻撃、死球と安打と失策で1点を献上し、場面は二死2・3塁の失点場面、ここで、打者が打った打球は、今日2点目のタイムリーを決めている右@泉のところに、打球は、イージーな右飛であったが、何とこれをバンザイ！その結果、記録上では同点、スコアボード上では、1点差になってしまった。しかし、ゲーム時間も迫り、両チーム共に、スコアボードの採点に疑義を持たないまま、7回表を0点に押さえ、時間が有るから、その裏を・・・結果、この裏の攻撃で、深沢が選んだ押し出しが、決勝点となり、勝利となった。審判は絶対だが、その内容には、誤りも有るといふ事。今後は、ゲームの展開も視野に入れ戦おう！それにしても、たっちゃん今期初勝利残念・・・